

※当レポートは株式会社
フィスコが目論見書を要約
し、類似企業はフィスコが
選択したものです。

Finatext HD

4419・100株
12月22日東証マザーズ上場

有力フィンテックベンチャー

証券・保険ビジネス向けクラウド基幹システムの提供及びデータ解析・サービス開発支援を行う。前期実績で売上高の34.4%を占める金融インフラストラクチャ事業は、金融サービスを運営するのに必要となる複雑な基幹システムをクラウド上でSaaS型のシステムとして提供。また、フィンテックソリューション事業やビッグデータ解析事業も展開している。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	12月3日
ブックビルディング期間	12月6日～12月10日
公開価格決定	12月13日
申込期間	12月15日～12月20日
払込日	12月21日
上場日	12月22日

類似会社3社			
ユーザベース<3966>	115.2倍(連)	→	1569-円
ZUU<4387>	-倍(連)	→	1345-円
ミンカブ<4436>	61.8倍(連)	→	2903-円

(PERは12月1日終値の会社側予想ベース)

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2017/11	794	-	337	-	221	-
2018/11	1,038	30.6%	315	-6.6%	209	-5.5%
2019/11	149	-85.6%	▲39	-	▲921	-
2021/3	337	-	▲25	-	▲411	-
2022/3予	-	-	-	-	-	-

Finatext HD

4419・100株
12月22日東証マザーズ上場

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損失	伸び率	純損失	伸び率
2019/11	1,707	-	▲766	-	▲1,566	-
2021/3	2,751	-	▲757	-	▲1,012	-
2022/3予	2,654	-	▲782	-	▲1,000	-
2021/9 2Q	897	-	▲488	-	▲474	-
予想EPS/配当	単独：-円 連結：-円/-円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2022年3月期の業績は、売上高が26.5億円、経常損失が7.8億円の見通しとなっている(前期は16カ月の変則決算)。
継続的な事業成長の実現するため、引き続き人材採用や機能拡充を積極的に取り組んできた。この結果、金融インフラストラクチャ事業におけるパートナー数が増加、ビッグデータ解析事業におけるデータライセンスの契約件数が増加したことにより、初期導入収益及び月額固定収益が拡大した。主力の金融インフラストラクチャ事業においては、証券インフラストラクチャビジネスでは既存サービスの口座数増加と新たなサービスのローンチに向けた初期開発に注力した。いずれのサービスも開発中であり、今上期中(2021年4-9月)のローンチはなかったため、「BaaS」上での稼働サービス数は3サービス(前期末時点:3社)となっている。保険インフラストラクチャビジネスでは、新たに(株)エポス少額短期保険へ導入した結果、「Inspire」上での稼働社数は3社(前期末時点:2社)となっている。以上の結果、同期間の金融インフラストラクチャ事業の売上高は2.0億円となった。セグメント損益については、証券インフラストラクチャビジネス及び保険インフラストラクチャビジネスの拡大のために先行的な投資を行っているフェーズであることから、セグメント損失5.4億円を計上した。

基本概要	
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番地11号住友不動産九段北ビル4階
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 CEO 林 良太(昭和60年12月14日生)
設立	平成25年12月27日
資本金	1億7656万円(令和3年11月16日現在)
従業員数	新規上場会社13人 連結会社181人(令和3年9月30日現在)
発行済株式数(上場時)	48,754,628株(予定)
公開株式数	公募2,800,000株 売出12,675,700株(オーバーアロットメントによる売出2,321,200株)
想定公開規模	211.8億円~247.4億円(OA含む)
事業内容	証券・保険ビジネス向けクラウド基幹システムの提供及びビッグデータ解析・サービス開発支援

Finatext HD

4419・100株
12月22日東証マザーズ上場

売上高構成比率（2021/3期実績）				
品目	金額		比率	
金融インフラストラクチャ事業	946	百万円	34.4	%
フィンテックソリューション事業	1,237	百万円	45.0	%
ビッグデータ解析事業	566	百万円	20.6	%
合計	2,751	百万円	100.0	%

幹事証券団（予定）			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
主幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定

大株主上位10者とロックアップ		
株主名	持株比率	ロックアップ
林 良太（社長）	38.12%	180日間
auフィナンシャルホールディングス（株）	12.78%	180日間
UTECS 3号投資事業有限責任組合	11.56%	180日間
ジャフコSV5 共有投資事業有限責任組合	9.98%	180日間
伊藤 祐一郎	3.59%	180日間
伊藤 英佑	3.43%	継続保有
（株）GCIキャピタル	2.85%	180日間
ジャフコSV5 スター投資事業有限責任組合	2.49%	180日間
渡辺 努	2.39%	180日間
戸田 真史	2.24%	180日間

その他情報		
手取金の使途	(1)事業拡大に係る運転資金、(2)関連会社投融資資金、(3)借入金の返済、(4)設備資金に充当する予定	
関係会社	株式会社Finatext（連結子会社）フィンテックソリューション事業、ビッグデータ解析事業、金融インフラストラクチャ事業 株式会社ナウキャスト（連結子会社）ビッグデータ解析事業 株式会社スマートプラス（連結子会社）金融インフラストラクチャ事業 他、連結子会社4社	
VC売却可能分（推定）	-社 -株（売出し・保有期間などの制限があるもの以外）	
直近有償第三者割当	年月日	2018年7月27日
	割当先	KDDI株式会社、ジャフコSV5 共有投資事業有限責任組合、ジャフコSV5 スター投資事業有限責任組合、株式会社SMBC信託銀行
	発行価格	718円

■ 銘柄紹介

同社グループ(同社及び同社の関係会社)は、「金融を「サービス」として再発明する」をミッションに掲げている。このミッションのもと、金融サービス提供者向けの次世代クラウド基幹システムの提供等を通じて、パートナー企業とともに人々にとって遠い存在である金融サービスを暮らしに寄り添ったものにすることを目指している。

(1) 金融インフラストラクチャ事業

金融インフラストラクチャ事業は、金融サービスを運営するのに必要となる複雑な基幹システムを、クラウド上でSaaS型のシステムとして、顧客に提供するものである。(株)Finatext、(株)スマートプラス及びスマートプラス少額短期保険(株)が本事業を行っている。従来型のパッケージ型のシステムと比較し、同社グループの次世代クラウド基幹システムには1.安価な初期導入費、2.短い導入期間、3.エンドユーザーのニーズに沿ったサービスをテラーメイドで開発可能、4.既存サービスとの接続によるシームレスなサービス体験、という4つの特徴がある。

これらの特徴を活かして、1.BtoCサービスを運営しており、その既存ユーザー向けに金融サービスも提供したいと考える新規参入の事業者、2.デジタル特化の新サービスを立ち上げる際に新しい基幹システムを採用したいと考える既存金融機関、といった顧客が同社グループのサービスを導入している。

現在は、金融インフラストラクチャを証券ビジネス及び保険ビジネス向けに展開している。

(2) フィンテックソリューション事業

フィンテックソリューション事業は、金融機関向けにデジタルトランスフォーメーション(DX)及びデジタルマーケティングの支援を行っている。「ソリューションビジネス」と「マーケティングビジネス」で構成されている。なお、同社グループは、PCやスマートフォンを通じて、顕在層ユーザーにアクセスしたい金融機関に対してオーダーを提供することで収益を獲得する「オーダーフローシェアビジネス」を展開していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け取扱高が大幅に減少したため、2020年11月をもって本ビジネスから撤退している。

(3) ビッグデータ解析事業

ビッグデータ解析事業は、ビッグデータを保有する企業のデータ利活用の促進を支援しており、「データライセンスビジネス」と「データ解析支援ビジネス」で構成されている。

1. データライセンスビジネス

ビッグデータを保有する企業のデータを解析し、解析結果をライセンスとして外部に販売することでデータライセンス料を受領している。現在はPOSデータやクレジットカードデータ等のデータを中心に、データホルダーとレベニューシェア契約を結び、解析されたデータを官公庁や国内外の機関投資家に提供している。

2. データ解析支援ビジネス

金融機関や事業会社に対して、保有するビッグデータを活用したマーケティングやサービス改善、業務効率向上の支援を行い、開発委託費等を受領している。

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp